

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒5940 和歌山市小松原通1番地 TEL 0734(32)4111 No.574

昭和61年
6月号

宜野のイノブタービー。生後3~5ヶ月の
イノブタが一周10mのコースを迷走する

しなやかでしたたかなかづくら

五月四日、すさみ町でイノブータン王国の建国宣誓がありました。

建國宣言書にいわく、「われわれはイノブタを盟主として、自由で豊かな国づくりのため勝手に」、昭和六十一年五月四日をもって独立国家としての「イノブータン王国」の建國を宣言します……そのパロディー精神はイノブータン王国国民に多くの夢と希望を与え、過疎の国よりの脱出をなし得ることを信じるものであります」

町の特産品イノブタを盟主に独立国宣言をするしなやかさ、何千人という観光客を集め、マスコミの注目を受けつつ町民が自分たちで楽しむしたたかさ———これからの中づくらの一つのヒントになるのではないかでしょうか。



▲建国式典には小豆島の「オリーブ王国」からオリーブ王女も参加、イノブータン王女2人とともに彩りを添えた



▶王国の王子「サミー」君が
聖火台に点火、式典がスタート



串本高校プラスバンドのマーチングドリル

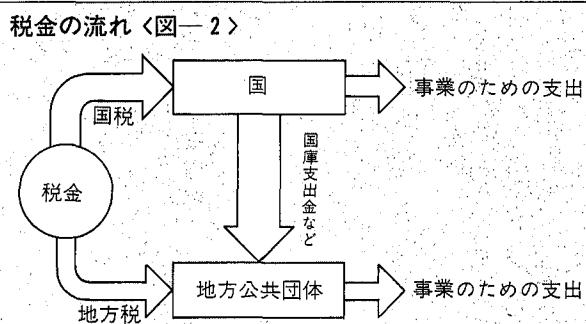
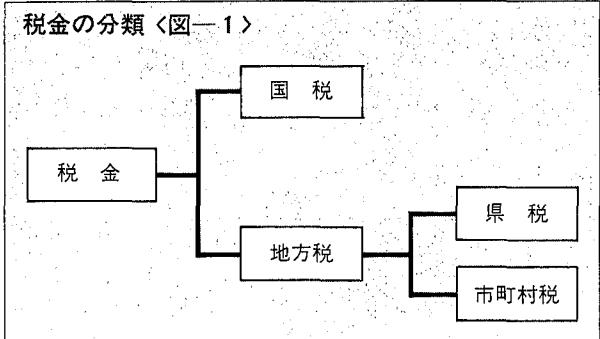
私たちのくらしと県税

県では、県民のみなさんの暮らしや健康を守り、住まい活力ある郷土づくりのために、「活力和歌山」「健康・福祉和歌山」「教育・文化和歌山」の建設を県政の基本目標とし、限られた予算のなかで、最大の効果を目指し取り組んでいます。

みなさんから納めていただく県税は、県の総予算額に占める割合は、約二一パーセントと低いものの、県の事業を進めていくための貴重な自主財源です。特に、昨今の厳しい財政状況のもとでは、一層重要な役割を持つています。

税金のしくみ

税金には、図一のように国に納める「国税」と、地方公共団体に納める「地方税」とがあります。地方税は、さらに「県（都道府）税」と「市町村税」に分かれます。



また、国税は図二のように全部が国の仕事のために使われるのではなく、国庫支出金や地方交付税などとして地方公共団体（県や市町村）に配分され、地域住民のためにも使われています。

県税のあらまし

県民税

県内に住所や事業所などがある個人や法人（会社など）は、所得に応じ県民税がかかります。市町村民税とあわせて住民税とよばれています。

事業税

事業を営んでいる個人や法人は、その事業の所得により事業税を納めなければなりません。個人は県から送られる納税通知書によって、法人は県民税といっしょに税額を申告して納めています。

不動産取得税

建物を新築したり、建物、土地を売買などにより取得した人にかかります。県から送られる納税通知書によつて納めています。

自動車税

毎年四月一日現在に自動車を所有している人にはかかります。県から送られる納税通知書によつて五月中に納めています。税額はエンジンの排気量や用途などによって分かれています。

なお、軽自動車に対する軽自動車税（市町村税）が課税されます。

自動車取得税

自動車を取得した人が県に申告して納めていただきます。道路の整備などのためにあてられる目的税で、一部は市町村に交付されます。

県たばこ消費税

日本たばこ産

業機等が小売販売業者に売り渡したたばこの本数と小売定価に応じてかかります。チノコ場、マージャン場、ボウリング場などを利用した人にかかります。経営者が毎月県に申告して納めています。この税金の一部は市町村に交付されます。

軽油引取税 ディーゼル車などの燃料である軽油を使用する人にかかります。県が指定した業者などが軽油の代金に含めて税金を受けとり、毎月県に申告して納めています。

鉱区税 県内に鉱区をもつてする鉱業権者に面積に応じてかかる賦課税です。この税金は道路の整備などにあてられる目的税です。

ゴルフ場、パ

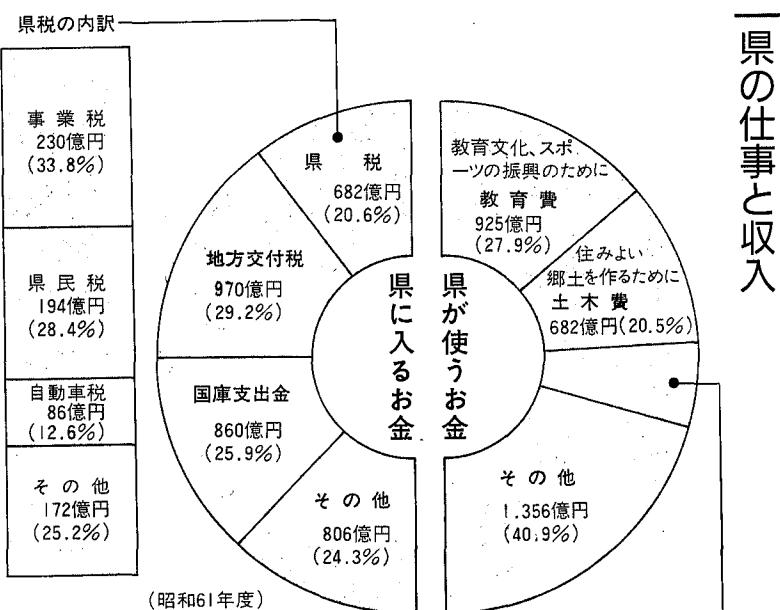
リング場などを利用した人にか

ります。

料理飲食等消費税 飲食店や旅館などで飲食や宿泊などをしたときに利用料金に応じてかかる税金です。この税金は店の経営者が料金に含めて受け取り、毎月県に申告して納めています。

狩獵者登録税・入猟税 狩猟者が登録を受けるときにかかります。

県の仕事と収入



農林水産業振興のために
農林水産業費
355億円 (10.7%)



県民の友

県からのお願い

納税は便利な「口座振替」で!

個人事業税、自動車税および不動産取得税については、電話料金や電気料金と同じように、銀行などへお出かけになる必要がなく、金融機関から自動的に簡単、確実に納税できる「口座振替」という制度があります。ぜひ、ご利用ください。

自動車の登録手続きをお忘れなく

自動車税は陸運支局の登録名義人に課税されますので、新車を買つて前の車を下取りに出したり、他の人に車を売つたときや、廃車したときは、必ず陸運支局にその旨の登録をしてください。

登録手続きをお忘れると、翌年度も

引き続き課税されますので、ご注意ください。

また、自動車の定置場を変更（県内または県外に移転）したときも必ず登録をしてください。

公給領収証の受け取りを!

飲食店や旅館などで飲食や宿泊をした場合には、店の経営者は料理飲食等消費税の納税の証として、お客様に公給領収証を渡すことがあります。お勘定の際には必ず公給領収証を受け取るようにしてください。

県税のお問い合わせ

県税についての苦情や相談がありましたら、お気軽に
もよりの県税事務所または県事務所税務課までご連絡ください。

今、あなたの歯は健康ですか？

永久歯の寿命はいちばん早く抜ける歯（第二大臼歯）で四十年、いちばん長生きする歯（犬歯）で六十年です。永久歯に生え変わるのは十歳ぐらいですから六十五歳になると三分の二以上の歯がない状態になります。

歯には食べものをかんで、食物を飲み込みやすくし、消化を助けます。虫歯があるはたらきがあります。虫歯があるとよくかめないため消化吸収率が悪くなり、胃の障害をはじめ、健康に悪い影響を与えます。

歯の寿命を伸ばすには

○正しい方法で歯をみがく

- 甘いものはなるべく避ける
- カルシウムやたんぱく質、ビタミン等のバランスのとれた栄養をとる
- 定期的（半年に一度）に歯の検査を受ける
- 虫歯や歯槽膿漏はなるべく早く治療する

六月四日～十日は歯の衛生週間です。県では七日と八日に長崎屋和歌山店で歯科衛生士による正しい歯のしき方の指導、歯科医による入れ歯の健康相談を行います。また期間中県内の各歯科医院では歯の無料検診が実施されます。この機会に自分の歯をチェックしてみませんか。



同和連載

部落差別を学ぶ中で

印南町切目中学校三年 久堀京子

久堀京子

今まで、部落問題について、深く考えたことは、ありませんでした。二学期に、部落問題について学習しましたとき、考える機会がありました。私自身が、部落に生まれたからです。そうなのかながわからなかった。その意味で、昨年の夏休み祖母から、昔の地区について、話を聞きました。祖母の話によると、昔は、十軒のうち七軒は、わらぶきの家だったそうです。また、戸のかわりにむしろをぶらさげていた家もあったそうです。そして、わらぶきの家人たちは、台風になると、かわらぶきの家に避難しました。また、水道もなかったので、水は、坂井戸や、川に、くみに行つたそうです。そして、くみに行く仕事が子供の仕事だった。特に変わったのは、道が広くなかったことです。昔は、リヤカーも通れないぐらいため細く、でこぼこしていました。[団]のように、昔の地区と今の地区では、びっくりするほど変わりました。なぜ、このように、変わったのでしょうか。先生から、借りた本の中に、それに対する解答みたいなものがありました。それは、どのようにして、部落が作られ、部落差別が生まれたか、そして、それを対して、どのようにして、戦ってきたかです。まず、どのようにして部落が作られましたか、そして、それに対しても、どのようにして、戦ってきたかです。たかは、江戸時代、幕府は、封建制度が搖ぎはじめ、財政にゆきづま

貴志川町の里のりゼイカゴやチわやチイサ



手がけたのがイチゴゼリー。

ストロベリーベリーレッジ貴志川
—貴志川町のキヤツチフレーズで
す。同町商工会の青年部では昭和五
十五年から畑を借り受け「観光
イチゴ狩り」を始めました。自分
たちで苗を植え、水をやつて育て
ること数年、ようやく採算がとれ
ました。

いろいろ案が出るなかで、青年
部のメンバーだった木原進さんが
手がけたのがイチゴゼリー。
木原さんは桃山町にある農產品
加工センターの指導を受け昭和五
十九年に合成保存料や着色料など
の含まれていないイチゴゼリーを
完成、子どもたちに試食をしても
完成、子どもたちに試食をしても
いいながら改良を加え、去年の六
月に売り出しました。

イチゴゼリーはほどよい酸味が
さわやかで、商工会を通じて売り
出したところ、若い女性や子ども
に好評。イチゴ狩りに訪れる観光
客のおみやげの目玉になっています。

清水町の商工会が試作に取り組
んだのは昭和五十九年のこと。県
の工業試験場や衛生公害研究セン
ター、保健所などの指導を受けな
がら商品化に成功。商工会副会長
の辻井さんを中心にして会社を設立し、
今では五人の社員が町の特産であ
るトマトのほかゴボウ、ニンジン、
イタドリ、ダイコン、フキ、カリ

香辛料の強い西洋ものに対し、
日本人の口に合ったものをという
ことで都市住民にターゲットをし
がけてくることがあります。これ
がピクルス。野菜の酢漬けです。
清水町の商工会が試作に取り組
んだのは昭和五十九年のこと。県
の工業試験場や衛生公害研究セン
ター、保健所などの指導を受けな
がら商品化に成功。商工会副会長
の辻井さんを中心にして会社を設立し、
今では五人の社員が町の特産であ
るトマトのほかゴボウ、ニンジン、
イタドリ、ダイコン、フキ、カリ

自然の里の味のピクルス



フラワーなどのピクルスをつくつ
ています。

日本人の口に合ったものをとい
うことでおぼつかないことをい
うことで都市住民にターゲットをし
がけてくることがあります。これ
がピクルス。野菜の酢漬けです。
清水町の商工会が試作に取り組
んだのは昭和五十九年のこと。県
の工業試験場や衛生公害研究セン
ター、保健所などの指導を受けな
がら商品化に成功。商工会副会長
の辻井さんを中心にして会社を設立し、
今では五人の社員が町の特産であ
るトマトのほかゴボウ、ニンジン、
イタドリ、ダイコン、フキ、カリ

伝統のビワ園花復活村



▶ワサビはとり入れまで二年間。現在順

調に育っている

▶近くの山から採ってきたイタドリをピ
クルス用に加工する

特産品づくり

私たちのふるさと和歌山県には伝統ある品、
心のこもった产品がたくさんあります。県では
これらの特产品を愛用し、消費拡大を図る県産
品愛用運動を推進しています。

また、新しい特产品づくりなどを補助する「地
域小規模事業活性化推進事業」(むらおこし事業)
を昭和五十九年度から実施しています。
今月はこれらの特产品の開発をご紹介します。

有田川の支流、谷あいの細い道
を登ると一面に黄緑色の世界が広
がります。花園村の角間木谷流域
は標高五百五十㍍八百㍍、水量
が安定し適度な日照時間に恵まれ、
ワサビの生育に最適です。明治初
期から栽培されていたという花園
産のワサビはかつて関西市場を制
して、いたことがあります。ところが昭和三十八年の大水害
でワサビ田は全滅、以後そのまま

しまっていません。

来秋のとり入れに向け、ワサビ
また商工会でも二百平方㍍の畠
サビの試作田を造成しました。

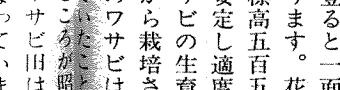
多くのワサビの栽培・販売・需要
を中心とする大阪周辺都市の市場



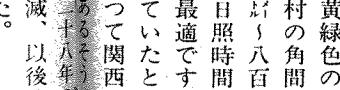
市で開かれたア」各町村自慢大盛況



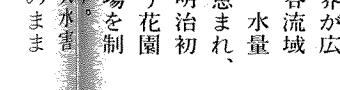
県産品を愛用しましょう



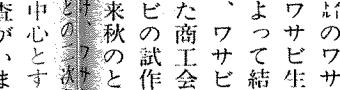
肉バター焼き



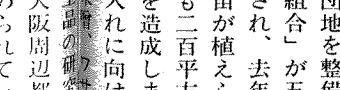
市で開かれたア」各町村自慢大盛況



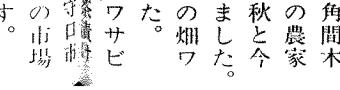
市で開かれたア」各町村自慢大盛況



市で開かれたア」各町村自慢大盛況



市で開かれたア」各町村自慢大盛況



市で開かれたア」各町村自慢大盛況

域小規模事業活性化推進事業「むらおこし事業」を昭和五十九年度から実施しています。

今月はこれらの特産品の開発をご紹介します。

5 昭和61年6月1日



Aコース 8月7日㈭ 110人

県民文化会館前→農業大学校→紀北青年の家→植物公園緑花センター 親260円、子180円
県庁広報公聴課〒640和歌山市小松原通1-1
☎(0734)32-4111

Bコース 8月20日㈰ 55人

海草郡内各役場前→農協ジュース工場→農業大学校→伝統産業会館 親子とも100円
海草県事務所総務課〒640和歌山市小松原通1-1
☎(0734)23-9261

Cコース 8月5日㈫ 55人

那賀県事務所→体力開発センター（水泳と成人体力教室）→自然博物館→伝統産業会館
親850円、子370円

那賀県事務所総務課〒649 67 那賀郡佐用町佐用
塚209 ☎(0736)63-0100

Dコース 8月5日㈫ 55人

伊豆県事務所→体力開発センター（水泳と成人体力教室）→自然博物館→伝統産業会館
親850円、子370円

伊豆県事務所総務課〒410静岡市本郷4-5-8
☎(0736)4-1700

Eコース 8月5日㈫ 55人

旧専売公社前→伝統産業会館→自然博物館→
県立博物館 親510円、子240円
高知県事務所総務課〒784高知市湯川町湯浅10
55-1 ☎(0737)63-4111

Fコース 8月5日㈫ 55人

日高県事務所→清水町高齢者生産活動センター（紙すき実習）→二川ダム→岩倉発電所
親子とも300円

日高県事務所総務課〒468相模原市湯川町相模原
1 ☎(0738)22-3111

Gコース 8月4日㈪ 55人

西牟婁県事務所→龍神国際芸術村→椿山ダム建設工事現場→養鶏試験場 親子とも300円
西牟婁県事務所総務課〒646伊丹市南里123-1
☎(0739)22-1200

Hコース 8月5日㈫ 55人

東牟婁県事務所→畜産試験場→南紀白浜空港→白浜エネルギーランド 親子とも570円
東牟婁県事務所総務課〒646新宮市新宮6521
☎(0735)22-8551

対象 小4～中3の子どもと保護者

申込 ハガキに希望コース、住所、全員の氏名と年齢を書いて6月25日までに各コースの申込先（赤字）へ（消印有効）

*定員を超える場合は抽せんで参加者を決定します。

熊野川町の「みちしばグループ」が活動を始めたのは去年の十月。代表の岡崎良子さんが十年ほど前から趣味でゾウリなどを作っています。現在メンバーは八十八歳のおばあちゃんはじめ全部で十二人。

アセサリー用のミニゾウリやスリッパなどを作っています。みちしばという名前は道端や河原に生えている雑草ですが、わらと違つてゴミが出ず、肌ざわりがやさしく、い草のような良い香りがするとなかなか好評。国道168号添いに今年オープンしたふるさと産品販売所「杉つ子」ではスリッパやミニゾウリがよく売れているそうです。

商工会のむらおこし事業実行委員会でも大きな期待を寄せており、今後、研究を重ねて販路拡大に取り組んでいきたいといっています。

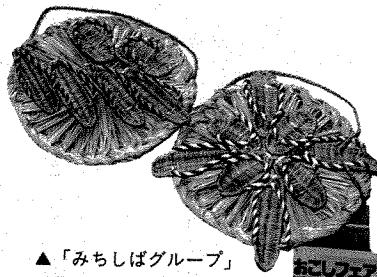
中津村でホロホロ鳥の飼育が始まったのは昭和五十六年のこと。同村にある県養鶏試験場の紹介で農家のお母さんたちが三百羽のヒナを育て始めました。翌年には四戸の農家で本格的な飼育を開始。去年は二千五百羽を生産、村内の产品販売所を中心に販売しています。

ホロホロ鳥は西アフリカ原産、くせのないユニークな味で、オバカラもなんだとか。商工会ではパンフレットを作成、各方面に配布しました。またPRはまず村内からと、村に約十軒ある飲食店を対象にホロホロ肉の料理講習会を開催、「内需」拡大に努めています。さらに養鶏試験場の協力を得てホロホロ肉のクンセイづくりもスタート。村内飲食店で売り出しています。

ホロホロ肉は「中津の農業を考える会」が実施している村产品的宅配品目一つとしても好評。

今後は県外から買入っているヒナを村内で生産することと販路の拡大が課題です。

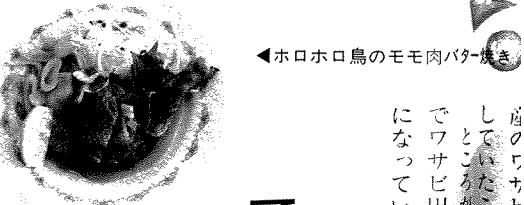
た 使 つ 使 つ 使 つ を ば し ば し ば し く ク ク ク ク ク 品 品 品 品 品 品 み ち し し し し 芸 芸 芸 芸 芸 芸 民 民 民 民 民 民 熊 野 川 町



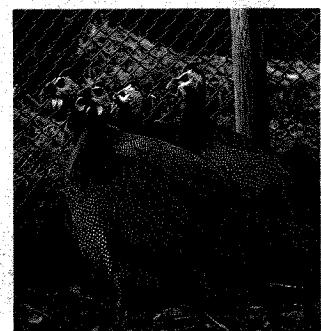
▲「みちしばグループ」手作りのミニゾウリ



▲去年10月に和歌山市で開かれた「産業おこしフェア」各町自慢の特産品が集まり大盛況



で 鳥 口 し 木 津 中 ホ 口 こ 木 津 中 ホ ら 木 津 中



産のちからにて開拓市場を制していったこともあるそうです。ところが昭和三十九年の大水害でワサビ田は全滅、以後そのままになっていました。

来秋のとり入れに向け、ワサビの「ワサビ味噌」、「ワサビ茶漬け」を中心とする大阪周辺都市の市場調査がいま進められています。

わかやま北



手づくりで「ゴミ焼却炉」

地域総ぐるみで、健康で住みよい地域づくりをすすめている橋本市南馬場地区では、このたび簡易ゴミ焼却炉や地域案内板、危険防止立札、防火サインなどをみんなの労力奉仕でつくりました。

案内板や立札には、絵や字に自信のある人が腕をふるい、みんなが参加できる土曜日曜に取り付けるなどすべて手づくりで約三ヶ月で完成。なかなかのできばえに、地区を訪れた人にも好評で、地区の人たちは更に住みよいまちづくりを進めようと張り切っています。

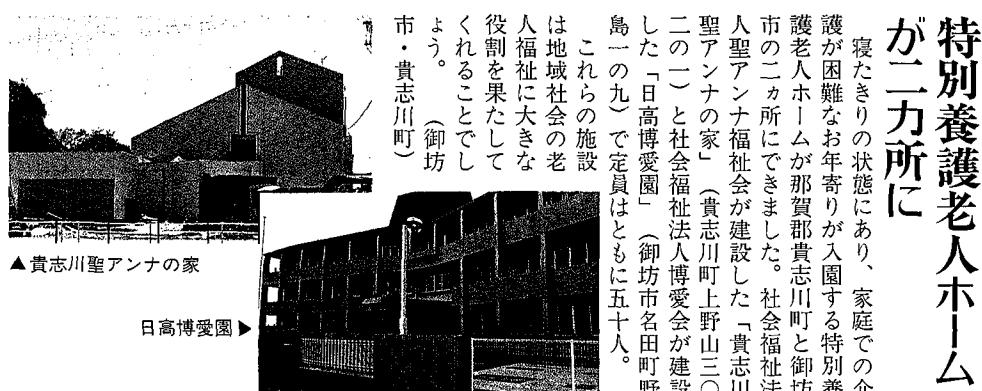
(橋本市)

廃校がレクリエーション基地に

熊野川町の小口中学校は現在熊野川中学校に統合され、廃校となっていましたが、このたび改装され、150人収容の宿泊施設として生まれかわりました。

小口地区は豊かな自然に恵まれ、周辺には赤木川の清流や熊野古道もある山あいの里。過疎化が進む中で小口の活性化を図ろうと地元の人たちが「小口をよくする会」を結成、知恵をしぼった結果、旧小口中学校舎をレクリエーション基地に生まれ変わることになりました。

広い用地には、テニスコート、ゲートボール場、サークル活動用地、野外音楽場などが備えられており、地元では大勢の観光客が来てくれるものと期待しています。(熊野川町)



特別養護老人ホームが二力所に

寝たきりの状態にあり、家庭での介護が困難なお年寄りが入園する特別養護老人ホームが那賀郡貴志川町と御坊市の二ヵ所にできました。社会福祉法人聖アンナ福祉会が建設した「貴志川二の二」と社会福祉法人博愛会が建設した「日高博愛園」(貴志川町上野山三〇島一の九)で定員はともに五十人。

これらの施設は地域社会の老人福祉に大きな役割を果たしてくれるということであります。(御坊市名田町田野)

市民みんなで健康づくり

有田市では、毎月第2火曜日を「市民健康の日」とし、市民のみなさんにお自らの健康管理を呼びかけています。

昭和58年、総合的な健康づくり対策を行おうと、老人保健法の施行を機会に、地元の医師、婦人会、老人クラブなどが「有田市健康づくり推進協議会」を設立、活動をすすめましたが、この「市民健康の日」も同協議会の提唱によるものです。

今後、有田市ではこの日を中心に健康診査、健康に関する相談などを行い、子供から老人まで総合的な健康づくりに取り組むこととなっています。(有田市)



日本画の大家 下村觀山

シリーズ⑩

下村觀山は、横山大観などとともに、明治大正期の日本画の発展に最も功績のあった人として有名です。

觀山は一八七三年、紀州藩の能師の三男として和歌山市で生まれましたが、小さいころから絵が好きで、家業の能の小鼓をそっちのけにして絵をかいたり彫刻をしたりしている子どもでした。

能面の絵は特に得意で、そのいきいきとした般若はいきにも飛び出してきそうだと近所でも評判でした。



一家が上京した九歳のとき、父親は好きな道を進ませてやりたいと当時日本画の第一人者であつた狩野芳崖の門をたきました。その後、橋本雅邦に学んだ觀山は十七歳で東京美術学校に第一回生として入学、同級生の横山大観や菱田春草らと腕を競い、その技量が認められて卒業後ただちに同校の助教授に迎えられました。日本美術院の創立に力を尽くし文部省留学生として英國に留学後は帝国技芸員、日本美術院評議員を兼ねるなど日本画壇の最高峰をきわめました。日本美術院の創立で亡くなりました。

あとがき

お金を有効に使うコツは、「入るをはかつて、出するを制す」ということは分かっていてもなかなか難しいものです。まず出来るだけしまつをすること。県の場合はそれを行財政改革といい、懸命に取り組んでいます。そして入ってくる方も、企業の誘致や産業の振興によって税収を上げようとしています。二、三面で県税の解説をしましたが、結局家庭同様、役所も「先立つものはお金」なのです。